

ふるさと 故郷

学校だより

No. 2

運動会練習開始

ゴールデンウィーク明けより運動会の練習がスタートしました。まず、五月八日の一時間目に結団式を行い、一時間目から早速学年ごとの練習に入りました。高学年の力強いリリーの練習、低学年のかわいいリズムの練習などを見ていると、たくましさとほほえましさを感じます。

児童会のテーマは「あやとり」。一本の糸から複雑な形を作ることのできる「あやとり」のように、みんなの力を一つにして運動会を作り上げようというものです。

カラフルな運動会に

子どもたちは赤組と白組に分かれます。しかし本来人は一人一人みんな違います。得意なこと苦手なこと、好きなもの嫌いなもの、一人一人違って当たり前です。東飯田小学校の子どもたちも十人十色です。お互いが違いを認め合い、自分はもちろん友達ちも生かし合えるカラフルな運動会となるよう、職員一同子どもたちを励ましていきます。



お迎え遠足 機関庫公園へ

四月二十一日にお迎え遠足を行いました。今回の目的地は機関庫公園。学校から約3.7キロの距離です。途中、道路の狭いところもありましたが、高学年が低学年のお世話をしながら、機関庫まで歩いていきました。天気にも恵まれ、縦割り班での昼食後、子どもたちは思い思いに楽しむことができました。遊具は何もないのですが、友だちと走り回るだけでも十分楽しそうでした。

ゆふいんの森号や特急由布が通ると子どもたちは列車に向かって盛んに手を振ります。金曜日で乗客も多く、多くの乗客が子どもたちに手を振り返してくれました。そんな光景もとても微笑ましく、楽しい遠足となりました。



低学年のお世話に感心

私(校長)と養護教諭の二人で毎朝登校してくる子どもたちを迎えています。元気にあいさつできる子が多いのですが、それよりも感心するのは、高学年が低学年のお世話をよくすることです。兄弟姉妹の場合もありますが、高学年が良く低学年に声をかけています。そのためか、低学年から高学年に話しかける場面も多く目にします。また、低学年の靴をきれいにそろえてくれる高学年もいます。

荷物の片づけが終わった子どもたちは外に出て遊ぶのですが、高学年も低学年も一緒にドッジボールを毎日飽きずにやっています。低学年が楽しく参加できるのは、高学年のお世話が上手だからです。そんな高学年の行動に感心しつつ、私は毎日児童玄関から、楽しそうにドッジボールをしている子どもたちを眺めています。

※公民館の掲示板に東飯田小フォトニュースを掲示しています。お立ち寄りの際には是非ご覧下さい。

※東飯田小学校のホームページでも情報を発信しております。是非そちらもご覧ください。

文責 校長 今永克明